**２０２３年度　全国盲ろう児教育・支援協会　事業報告書**

当協会は２０１９年４月に設立して以来、社会福祉法人全国盲ろう者協会と密接に連携して、文部科学省などの関係方面に対し、わが国における盲ろう教育の推進を強く訴えてきました。その結果、２０２１年度において、文部科学省の委託研究事業として、「学齢盲ろう児の学習と教育の内容と方法が卒後の盲ろう児の生活に与える影響に関する研究」を受託して研究を進めることができました。さらに、２０２３年度においては、文部科学省から盲ろう児の教育に関する新たな研究事業を受託して研究を進めました。

　また、この文部科学省の予算とは別に、当協会は、盲ろう児支援を目的として、２０２０年７月にファーストリテイリング財団から５００万円の助成金（助成期間１年）を受けましたが、折からのコロナ禍の中において計画していた支援事業は全面的に「凍結」せざるを得ない状況となり、財団側のご厚意により、助成期間を延長していただいて、２０２２年度（２０２２年７月１日～２０２３年６月３０日）に事業を完了することができました。さらに、２０２３年７月には、同財団から新たに５００万円の助成金(助成期間１年)を受けて、様々な盲ろう児支援事業を展開することができました。

２０２３年度におけるこれら事業の具体的な実施内容は、次のとおりです。

**Ⅰ　文部科学省委託事業**

盲ろう教育に関する調査・研究の推進は大変重要ですが、２０２２年度文部科学省予算においては、このような研究費の予算は計上されませんでした。そこで、当協会としては、文部科学省に対して盲ろう教育に関する委託研究費の予算化を強く要望し、２０２３年度においては、２０２４年度までの２か年事業として、文部科学省から「多分野の専門職及び当事者団体等との連携による盲ろう児の教育支援の在り方についての研究」を受託して、研究を進めることができました。

この研究は、学齢期（就学前を含む）の盲ろう児への支援が、卒後の盲ろう児の幸せな人生を実現するために最大限役立つものとなるよう、学校と盲ろう児関係団体や医療・保健・福祉等の関係機関が連携して行う盲ろう児支援の在り方に関する調査・研究を行うものです。具体的には、学校や学校外の専門機関等で盲ろう児の支援に関わった教育者等に対してインタビュー調査を実施するとともに、盲ろう者の地域団体における盲ろう児支援活動の状況や効果についても調査しました。また、文献調査や海外調査(ニュージーランド)により、わが国の優れた実践事例や海外の支援システムについての先行事例を調査しました。２０２４年度においては、このような研究活動を継続するとともに、これらを踏まえて、本人や家族が望む効果的な支援の在り方について提言をまとめることとしています。

**Ⅱ　その他の事業(ファーストリテイリング財団助成事業)**

**１　「ふうわの集い」の開催（共催）**

全国の盲ろう児とその家族に呼びかけて、「ふうわの集い２０２３年　出会って触れてコミュニケーション！！　集まれ盲ろうの子ども達！！」を開催（共催）し、家族ぐるみの交流や森での遊びなどを楽しむとともに、盲ろう児の子育てや教育の問題などについて保護者による懇談会を行いました。

・開催日程　　２０２３年５月３日(水)～４日(木)　　１泊２日

・開催場所　　上郷・森の家（横浜市）

・参加者　　　１９家族　約１００人（支援者等を含む）

**２　盲ろう児の体験型イベントの開催**

盲ろう児が、海に作られた生け簀の中でウエットスーツを着用してイルカと泳いだり、イルカに触れるなどの活動を体験するイベント（イルカと遊ぼう会２０２３）を、伊東市内の会場で開催し、参加した盲ろう児が、家族だけでは経験しにくい活動を他の盲ろう児やその兄弟姉妹などと一緒に体験することにより、自分の世界を広げ、新たな成長の可能性を開いていく機会を提供しました。

・開催日：２０２３年１０月７日～９日

・参加者：１５家族５１名

（ボランティアスタッフ含め６８名）

※３日目雨天中止のため、盲ろう３家族体験できず

**３　触覚のオープンデザインプロジェクトの実施**

触覚により伝わるものは、あらゆる人々に等しく届きます。共生社会の実現に向けて、現に盲ろう児に関わっている研究者、技術者、デザイナーなど専門家の協力を得て、先天性の盲ろう児の感覚世界を探求し、創造につなげていく活動を進めてきました。

２０２３年度は、東京都美術館において、これまで作ってきた「たっちまっち」「リンケージ」「たっちコースター」「たっちめいろ」）を一堂に集めて展示し、多くの人に体験していただいたほか、制作者である田畑さん（先天性盲ろう児）のインタビューやそれぞれのツールの遊び方の紹介動画を作成して公開しました。

なお、この「たっちめいろ」などのツールで実際に子どもが遊ぶ様子などがＮＨＫハートネットＴＶ「フクチッチ」で放映されました。

また、６名の盲ろう者に対して、触覚にまつわるインタビューを実施し、インタビューイは田畑さんが担うことで、盲ろう者同士の体験共有や発見をもとに、その様子を映像に記録しました。

さらに、これまでの田畑さんの発見やロールモデルとしての仕事づくりのプロセスを家族向けの冊子としてまとめました。